

---

# eセールスマネージャーと Microsoft Entra ID(旧AzureAD)との SAML連携設定手順



---

ソフトブレイン株式会社

効率化の最後の聖域へ

**e**セールスマネージャーなら営業が変わる！  
**SOFTBRAIN Co.,Ltd.**

## eセールスマネージャーRemixとEntraIDとのSAML連携の前提条件

### <eセールスマネージャーRemixとEntraIDとのSAML連携での前提条件>

eセールスマネージャーRemixとEntraIDとのSAML連携をされる場合、eセールスマネージャーRemixが「**R5.3.14.0**」以上である必要があります。  
「**R5.3.14.0**」未済の場合、事前にeセールスマネージャーRemixのリビジョンアップを実施ください。

### <注意事項>

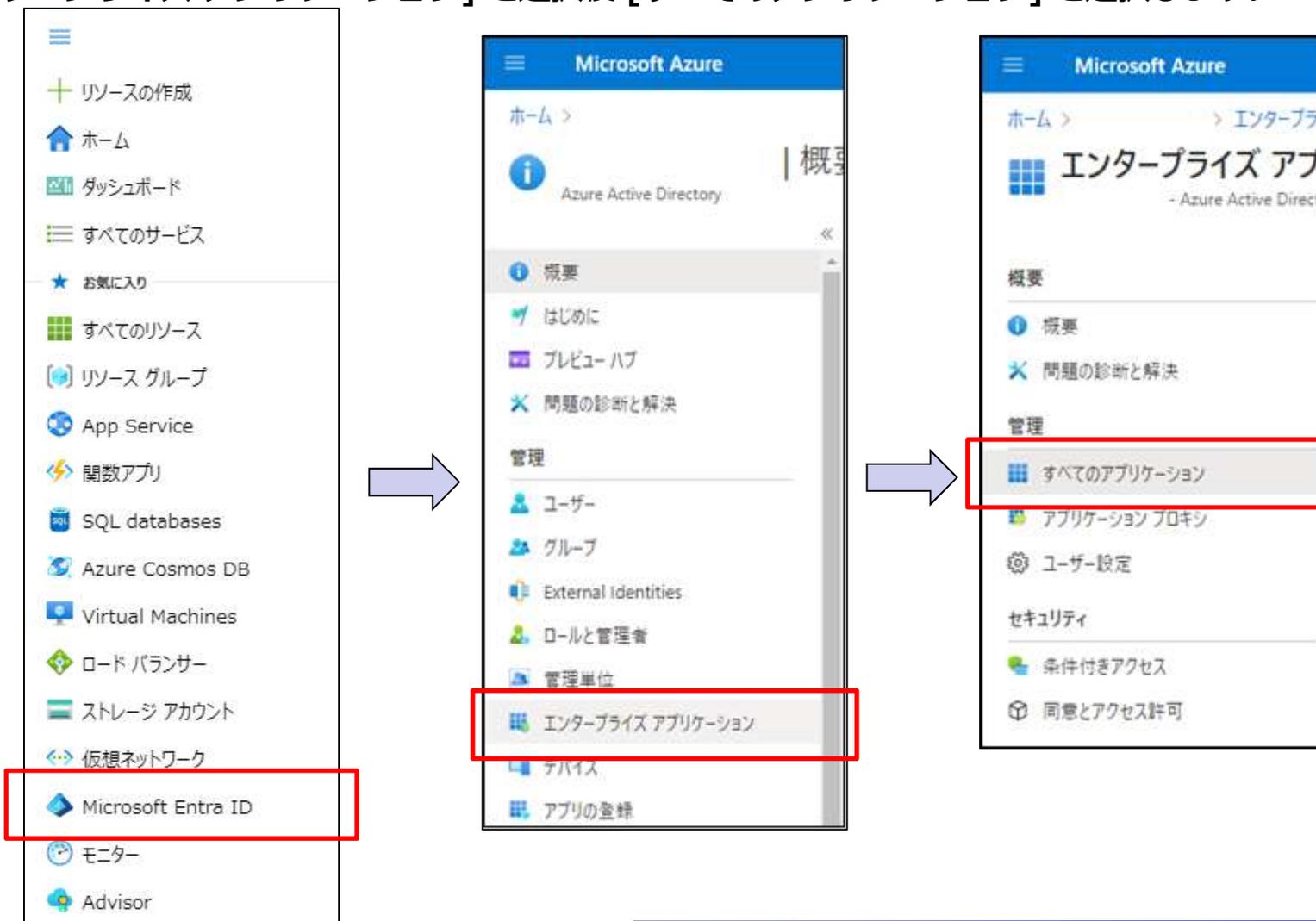
- ・スマートフォン、タブレットでのeSMアプリ版はクライアント証明書認証には対応していません。

※Microsoft Entra ID = 旧AzureAD (本資料ではEntraIDと記載いたします。)

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

- ① [Azure Portal](#) の左側のウィンドウで、**[Microsoft Entra ID]** を選択します。  
**[エンタープライズ アプリケーション]** を選択後 **[すべてのアプリケーション]** を選択します。



# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

②ウィンドウの上部の [新しいアプリケーション] を選択します。



③[検索] ボックスに「E Sales Manager Remix」と入力します。

結果一覧から [E Sales Manager Remix] を選択し「名前」を適宜編集し「作成」をクリックします。



# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

- ④Azure Portal の **E Sales Manager Remix** アプリケーション統合ページで、**[シングルサインオン]** を選択し、**[SAML]** を選択します。

ホーム > E Sales Manager Remix

### E Sales Manager Remix | シングル サインオン

エンタープライズ アプリケーション

概要

デプロイ計画

管理

- プロパティ
- 所有者
- ロールと管理者 (プレビュー)
- ユーザーとグループ
- シングルサインオン**
- プロビジョニング
- セルフサービス

シングルサインオン方式の選択 判断に役立つヘルプの表示

**無効**  
シングルサインオンが有効になっていません。  
ユーザーは、[マイアプリ] からアプリを起動できません。

**SAML**  
SAML (Security Assertion Markup Language) プロトコルを使用した、アプリケーションに対する多機能かつセキュリティで保護された認証。

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

⑤SAMLによるシングルサインオンのセットアップの[基本的なSAML構成]の[編集]を選択します。

SAML によるシングル サインオンのセットアップ

以下をお読みください [構成ガイド](#) E Sales Manager Remix を統合するためのヘルプ。

- 1** 基本的な SAML 構成 

識別子 (エンティティ ID)	必須
応答 URL (Assertion Consumer Service URL)	必須
サインオン URL	必須
リレー状態	省略可能
ログアウト URL	省略可能


- 2** ユーザー属性とクレーム 

givenname	user.givenname
surname	user.surname
emailaddress	user.mail
name	user.userprincipalname
一意のユーザー ID	user.userprincipalname

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

⑥[基本的なSAML構成]より[識別子][応答URL][サインオンURL]を以下の通り設定し[保存]を選択します。

### ●識別子 (エンティティID)

[識別子] に、eSMURLの「esales-pc」より前の部分を設定します。

例)

https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
がeSMURLの場合、  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/を設定。

### ●応答URL (Assertion Consumer Service URL)

[応答URL] に、eSMURLを設定します。

※PC版及びスマートフォン版の両方を連携する場合は、  
両方のURLを設定する。

<例：PC版と連携する場合>

https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
がeSMURLの場合、  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
を設定。

<例：スマートフォン版と連携する場合>

https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
がeSMURLの場合、  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-bp  
を設定。

### ●サインオンURL

[サインオン URL] に、eSMURLを設定します。

例)

https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
がeSMURLの場合、  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxxx/esales-pc  
を設定。

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

⑦SAMLによるシングルサインオンセットアップの[ユーザー属性とクレーム]の[編集]を選択します。

SAML によるシングル サインオンのセットアップ

以下をお読みください [構成ガイド](#) E Sales Manager Remix を統合するためのヘルプ。

- 1** 基本的な SAML 構成  編集

識別子 (エンティティ ID)	必須
応答 URL (Assertion Consumer Service URL)	必須
サインオン URL	必須
リレー状態	省略可能
ログアウト URL	省略可能

- 2** ユーザー属性とクレーム  編集

givenname	user.givenname
surname	user.surname
emailaddress	user.mail
name	user.userprincipalname
一意のユーザー ID	user.userprincipalname

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

⑧[追加の要求]の[値]が[user.mail]の[クレーム名]の値をコピーします。

※この値は後で使用する為、保存しておきます。

追加の要求		
クレーム名		値
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/emailaddress		user.mail ...
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/givenname		user.givenname ...
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/name		user.userprincipalname ...
http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/surname		user.surname ...

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

- ⑨SAMLによるシングルサインオンのセットアップの[証明書(Base64)]の[ダウンロード]よりダウンロードします。  
また[ログインURL]及び[ログアウトURL]の値もコピーしておきます。  
※証明書及びログインURL、ログアウトURLは後で使用する為、保存しておきます。

**3** SAML 署名証明書 編集

状態 アクティブ

拇印 [REDACTED]

有効期限 2024/1/21 14:49:56

通知用メール [REDACTED]

アプリのフェデレーション メタデータ URL [https://login.microsoftonline.com/\[REDACTED\]...](https://login.microsoftonline.com/[REDACTED]...)

証明書 (Base64) **ダウンロード** ★2

証明書 (未加工) ダウンロード

フェデレーション メタデータ XML ダウンロード

**4** E Sales Manager Remix のセットアップ

Azure AD とリンクするアプリケーションを構成する必要があります。

ログイン URL [https://login.microsoftonline.com/\[REDACTED\]](https://login.microsoftonline.com/[REDACTED]) コピー ★3

Azure AD 識別子 [https://sts.windows.net/\[REDACTED\]](https://sts.windows.net/[REDACTED]) コピー

ログアウト URL <https://login.microsoftonline.com/common/wsfed.> コピー ★4

[ステップ バイ ステップの手順を表示](#)

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

- ⑩Azure Portal の **E Sales Manager Remix** アプリケーション統合ページで、  
[ユーザーとグループ] を選択し、[+ユーザーまたはグループの追加] を選択します。

E Sales Manager Remix | ユーザーとグループ  
エンタープライズ アプリケーション

概要  
デプロイ計画

管理

- プロパティ
- 所有者
- ロールと管理者 (プレビュー)
- ユーザーとグループ**
- シングルサインオン
- プロビジョニング
- セルフサービス

セキュリティ

- 条件付きアクセス

◀ + ユーザーまたはグループの追加 編集 削除 資格情報の更新 | 列

アプリケーションは、割り当てられたユーザーのアクセス パネルに表示されます。これを表示しないようにするには、

最初の 100 件を表示しています。すべてのユーザーとグループを検索するには、表示名を入力してください。

表示名	オブジ
アプリケーションの割り当てが見つかりませんでした	

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <EntraID側の設定>

- ⑪ **[割り当ての追加]**にて**[ユーザー]** を**[ユーザー]**選択画面より対象ユーザーを選択後**[選択]**ボタンを選択します。**[割り当ての追加]**にて**[割り当て]**ボタンを選択し、ユーザーが割り当てられたことを確認します。

※補足：本手順にて割り当てたユーザとeセールスマネージャーの社員を後述⑫の手順にて1:1で紐付けを行います。

The screenshot shows the '割り当ての追加' (Add Assignment) interface. On the left, there is a 'ユーザー' (User) section with a message 'ユーザーが選択されていません' (No user selected). Below it, there are fields for 'ロールを選択してください' (Select a role) and 'Default Access'. A '割り当て' (Assign) button is at the bottom left. On the right, there is a 'ユーザー' (User) search and selection area. A search bar is at the top. Below it, a list of users is shown, with a red box highlighting the '選択' (Select) button. Below the list, there is a '選択したアイテム' (Selected items) section with a list of users and '削除' (Delete) buttons. A red dashed arrow points from the '選択' button to the 'E Sales Manager Remix | ユーザーとグループ' (E Sales Manager Remix | Users and Groups) window. This window shows a list of users with checkboxes, indicating that the users have been assigned.

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <eセールスマネージャーRemix側の設定>

⑫eセールスマネージャーRemixへ[管理者ユーザ]にてログインし、メニュー[部署・社員のメンテナンス]より[社員]をクリックし[登録情報の変更]ボタンより[社員変更]画面の[email]情報に該当ユーザのEntraID上のメールアドレスを設定し[変更]を選択します。

**※本設定は、全ての社員に対して対応が必要です。  
尚、未設定のユーザはeセールスマネージャーへのログインができません。**

The screenshot illustrates the process of updating a user's email address in the eSales Manager Remix system. It shows three main steps:

- Step 1:** Access the '部署・社員のメンテナンス' (Department & Employee Maintenance) menu. A red box highlights this menu item, and a red dashed arrow points to the 'SAML連携テストユーザ1 主任 (00001)' entry in the user list.
- Step 2:** Click on the '社員' (Employee) tab and then the '登録情報の変更' (Change Registration Information) button. A red box highlights this button, and a red dashed arrow points to the '社員変更' (Employee Change) form.
- Step 3:** In the '社員変更' form, click the '変更' (Change) button at the top right. A red box highlights this button, and a red dashed arrow points to the 'email' field at the bottom of the form.

The '社員変更' form includes the following fields:

- 社員番号 ※ (Employee ID): 00001
- 社員氏名 ※ (Employee Name): SAML連携テストユーザ1
- 社員氏名(かな) (Employee Name (Kana))
- 役職名 ※ (Job Title): 主任 (Manager)
- 部署名 ※ (Department): SAML連携テスト部門 (SAML Integration Test Department)
- 住所 (Address): [都道府県市区町村以下住所] (Prefecture/City/Town/Village) and [建物名] (Building Name)
- 電話番号 (Phone Number)
- 携帯番号 (Mobile Number)
- 電話番号3 (Phone Number 3)
- email (Email): [Redacted]

A warning message is displayed below the email field: **現在、SAML認証の連携項目として使用しています。変更するとログインができなくなる可能性があります。** (Currently used as a SAML authentication linkage item. Changing it may result in the inability to log in.)

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <eセールスマネージャーRemix側の設定>

⑬ <通常ユーザに管理者ログイン権限を付与する方法> を参照し、通常ユーザに管理者ログイン権限を付与します。

### <通常ユーザに管理者ログイン権限を付与する方法>

通常ユーザに管理者ログイン権限を付与する方法については、以下をご参照ください。

<https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge497.html>

ロールの作成方法については、以下をご参照ください。

<https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge1340.html>

### <ご参考>

通常ユーザに管理者ログイン権限を付与しない場合（※1）本対応は不要ですが、前項⑫と同様にeセールスマネージャーRemixの管理者ユーザにメールアドレスの設定（※2）を行ってください。

**尚、通常ユーザに管理者ログイン権限を付与しない場合、管理者ユーザにメールアドレス設定を行わないと、eセールスマネージャーRemixへ管理者ログインが出来なくなりますのでご注意ください。**

（※1）EntraID側にeセールスマネージャーRemixの管理者ユーザに紐づくアカウントのご用意が必要です。

（※2）管理者ログイン後の右上[管理者]-[社員詳細]の[登録情報の変更]にて設定します。

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <eセールスマネージャーRemix側の設定>

- ⑭ eセールスマネージャーRemixに管理者ユーザとしてログインし[外部システムとの連携]より[SAML]を選択します。

The screenshot displays the '外部システムとの連携' (External System Integration) section of the eSales Manager Remix administration interface. The 'SAML' tab is selected and highlighted with a red box. A red dashed arrow points from the '外部システムとの連携' menu item in the left sidebar to the 'SAML' tab. The main content area shows the 'SAML認証設定' (SAML Authentication Settings) page. It includes a '有効化' (Activation) section with checkboxes for 'PC版' and 'スマートフォン版'. Below this is a '携帯電話番号アクセス設定' (Mobile Phone Number Access Settings) section with radio buttons for '携帯電話番号からのログインを許可する' (Allow login from mobile phone number) and '携帯電話番号からのログインを許可しない' (Do not allow login from mobile phone number). The '連携項目' (Integration Item) section has a dropdown menu set to 'ユーザID' and two radio buttons for '連携項目は、SubjectステートメントのNameIdentifier要素にあります' and '連携項目は、Attribute要素にあります'. The bottom of the page features a '設定完了' (Settings Complete) button.

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

## <eセールスマネージャーRemix側の設定>

⑮[SAML認証設定]より以下の通り設定後[設定完了]を選択します。

SAML 認証設定

SAML認証の設定をします。

PC版  
 スマートフォン版

SAML認証の使用デバイスを設定します。  
有効に設定した場合、以下の制限、または注意が必要です。

1.eセールスマネージャーRemix Cloudのログイン画面へのアクセスができなくなります。  
2.ログイン画面にアクセスできないため、管理者ログイン権限を社員に付与するか、IDプロ  
3.eセールスマネージャーRemix Cloudのログイン状態の保存設定は無効になります。(IDフ  
4.携帯電話版はSAML認証に対応していません。

有効化

携帯電話版アクセス設定  携帯電話版からのログインを許可する  携帯電話版からのログイン

連携項目

email

連携項目は、SubjectステートメントのNameIdentifier要素にあります

連携項目は、Attribute要素にあります

http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/emailaddress ★1

発行元(エンティティID)

https://remix.softbrain.co.jp/xxxx/

IDプロバイダの証明書

ファイル選択 ★2

C:\makepath\E-Sales Manager Remix.cer

IDプロバイダログインURL

https://login.microsoftonline.com/252a8a31-486f-4501-9edf-9ce09df6da4a/saml2 ★3

IDプロバイダログアウトURL

https://login.microsoftonline.com/common/wsfederation?wa=wsignout1.0 ★4

設定完了

### ●有効化

連携対象を選択ください。

### ●連携項目

- ・「email」を選択
- ・「連携項目は、Attribute要素にあります」を選択
- ・EntraID側で保存した★の値を設定

### ●発行元 (エンティティID)

- ・eSMURLの「esales-pc」より前の部分を設定例)  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxx/esales-pc  
がeSMURLの場合、  
https://remix.softbrain.co.jp/xxxx/を設定。

### ●IDプロバイダの証明書

- ・EntraID側でダウンロードした★をアップロード

### ●IDプロバイダログインURL

- ・EntraID側で保存した★を設定

### ●IDプロバイダログアウトURL

- ・EntraID側で保存した★を設定

# eセールスマネージャーRemix EntraIDとのSAML設定手順

⑮eセールスマネージャーのURLにアクセスし、ログインの確認を行います。

※PC版での確認の前に、スマートフォン版での確認を推奨いたします。

※連携設定を行ったユーザのEntraID側のユーザメールアドレスとパスワードにてログインをします。

ログイン確認の際に「PC版」もSAML有効化した場合には、SAML設定ミス（URLなどの登録間違い、証明書の取り違いなど）により、ログインエラーとなる場合を想定し、PC版の管理者でのSAML設定画面はそのままに、スマートフォン版でのログイン確認を行う事をお勧めします。

エラーした場合には、PC版の管理者でのSAML設定画面をログアウトしていた場合、ログイン不能になりますのでご注意ください。

＜スマートフォン版のログイン確認イメージ＞



＜PC版のログイン確認イメージ＞

